

## 受賞者のその後の取組（平成 29 年現在）

<p><b>平成25年度 経済産業大臣賞</b> 「事業所・地方公共団体等」分野 <b>受賞</b></p>	受賞者名	Sumirubber Thai Eastern Corporation Co., Ltd
	所在地	A. Muang Udonthani, Udonthani, Thailand
	受賞テーマ	廃棄物の直接埋め立て量をゼロにする「完全ゼロエミッション」を達成 排水リサイクルによる「排水ゼロ」を達成
	1. 活動継続 あり	2013 年度に達成の完全ゼロエミッション、排水ゼロについては、現在も継続中。





環境月間行事（上図左）、従業員による植樹活動（上図中）、従業員への環境訓練（上図右）を継続的に実施。2016 年の訓練実績 訓練回数:36 回（述べ参加人数：1674 名）

2. 活動の広がり あり	
(1) 我々の活動の中で培った環境への知識を広く地域へ広げる活動を実施。地方自治体と協力して、ゴミ削減、リサイクルについて共同で活動を実施している（右図）。	
(2) 将来を担う子供達に正しい環境知識を教える活動を実施。	
① 工場へ子供達を招き、分別回収の大切さ、リサイクルの方法の勉強会を実施。（下図左）	
② 小学校へ出向き、5Sを通して物の大切さの勉強会を実施。（下図中）	
③ 養護施設を訪問し、従業員から集めたリサイクル品を寄付。（下図右）	





3. 活動の進化 あり	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たな取り組みとして、工場内の水処理システムから発生するバイオガスを利用した発電を実施している。（右図：電力原単位 2.5%改善）</li> <li>・ 新たな認証の取得 OHSAS18001      2014 年 11 月取得 TS16949            2016 年 5 月取得</li> <li>・ 新たな表彰受賞 2016 年度 タイ国 Best Factory Awards 受賞。</li> </ul>	 

4. 今後の計画

今までの活動は継続して、より精度を上げる活動を展開する。

又、環境に優しい地域 No1 工場を目指して技術の構築、活動の展開を実施する。

※ 臭気改善ゴムの開発。(2018年3Q予定)

天然ゴム加工時に発生する臭気の低減出来るゴムの開発を実施する。

5. 特記事項

これらの活動は、Sumirubber Thai Eastern Corporation Co., Ltd 発行の CSR Report に記載している。

(次頁に表彰概要掲載)

## 【表彰概要】

住友ゴム工業株式会社の子会社で、タイで天然ゴムの加工を行なう同社は、2009年12月に会社を設立し、2010年12月から生産を開始した。

工場の立地は、タイ王国の北部ウドンタニ県で、工場周辺は、住友ゴムが出資する天然ゴムプランテーションなどが広がる農業地帯である。地元で採用した従業員の多くは農家出身で、半数以上は会社で働く事も初めてで、工場を取り組んでいくべき環境配慮や、ゴミの分別回収などについて全く予備知識がなかった。これらの背景から、活動は文字通りゼロからのスタートになった。

まず活動の中心となる環境担当リーダーたちは勉強を重ね、必要となる知識を習得、環境管理者の免許も取得した。そして環境関連施設の整備とともに会社での活動を2012年2月からスタートした。

従業員が身につけなければならなかったのは、環境配慮の意識とそれを現場で実践する習慣だが、これらを朝礼と勉強会の二本柱で繰り返し学んだ。

これらの活動の結果、2012年12月にISO14001の認証を取得し、2013年1月に埋め立て廃棄物の「完全ゼロエミッション」と「排水ゼロ」を達成する事ができた。

同社では天然ゴムを扱うため、臭気の対策も欠かせない。これらに対する地域住民の関心も高く、人々から理解を得ることも重要な取り組み課題である。2012年10月、大勢の人が集まる地域のお祭りに参加し、説明会を開いた。集まった住民に、臭気や排水をはじめ、環境全般への取り組みを紹介し、同時に、地域の方々との交流を深める良い機会となった。このように地域住民との交流を深め、相互に環境意識を高めている。

朝礼を利用した環境方針の浸透活動



環境展示会の様子



勉強会の様子



地域住民とのコミュニケーション

